

現在韓国で起きているフェミニズムムーブメントとその背景を検証  
若い世代のアクティビスト、女性作家たちの声を伝え、韓日女性たちの連帯をすすめるための1冊

2019年  
11月中旬

# 韓国フェミニズムと私たち

한국 페미니즘과 우리 編◎タバックス 定価◎本体 1300円+税

判型頁数◎A5判・並製・152頁 ISBN 978-4-907053-37-6 C0095

昨年12月、韓国のフェミニズム書籍『私たちにはことばが必要だ フェミニストは黙らない』(イ・ミンギョン著)の日本語版を出版し大きな反響をいただきました。隣国・韓国でさまざまな事件を機にフェミニズムの機運が高まり、女性たちが声を上げ大きな運動となっていることに、日本の女性もたいへん興味を持っています。本書は現在の韓国の女性たちの活動、最新のトピック、その背景を取材・検証した1冊です。ご展開のほどなにとぞよろしくお願いいたします。

## 1 韓国のヤングヤングフェミニストたち

イ・ミンギョン「脱コルセット 到来した想像」  
シン・インア (FDSC)「フェミニストのコミュニティ設計」  
ボムアラム (出版社) ハン・セッピール (DSO= デジタル・性暴力・アウト)

## 2. 彼女たちが書くことば

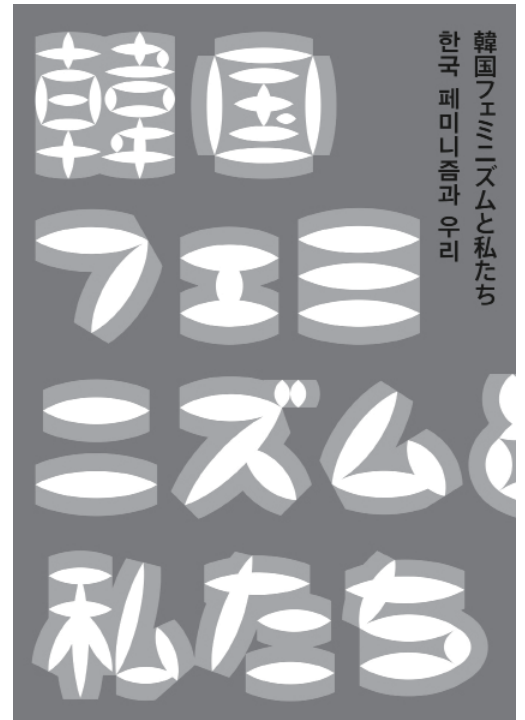
チョン・セラン「私たちが石膏人形に生まれたとしても」  
イ・ラン「女友達にコクられた」  
すんみ「韓国フェミニズム文学に描かれる共同体」  
ユン・イヒョン (作家) キム・ジナ (コミュニケーションディレクター)

## 3. ソウルで知ったこと 女性たちの行動

性平等図書館「ヨギ」・記憶ゾーン/ウルフソーシャルクラブ/カフェ  
Doing / マリーモンドラウンジ/戦争と女性の人権博物館  
水曜デモは平和だ リュ・ジヒョン

## 4. 連帯、そして日本の私たち

ガールズ・ビー・アンビシャス 小山内園子  
フェミニストであることが一番取りまらいい 小川たまか  
日本の読者がK文学に見つけたもの 倉本さおり



## コラム

江南駅付近女性殺人事件  
フェミニズム・レポート

韓国 あたらしいフェミニズムの本  
韓国 女性と社会の歴史

## JRC宛

FAX : 03-3294-2177

◎取次= JRC tel 03-5283-2230 fax 03-3294-2177  
JRCを通して全ての取次への出荷が可能です。

返品は無期限で承ります  
【返品了解者：宮川】

書店番線印	ご注文数	タバックス	人文・社会・文芸	返 品 条 件 付 き 注 文 扱 い
		<b>韓国フェミニズムと私たち</b> <span style="background-color: black; color: white; padding: 2px;">新刊</span> 2019年11月中旬発売 / 本体 1300円+税 / ISBN978-4-907053-37-6 C9095		
		<b>私たちにはことばが必要だ</b> フェミニストは黙らない 著 イ・ミンギョン 訳 すんみ/小山内園子 【4刷】 2018年12月発売 / 本体 1700円+税 / ISBN978-4-907053-27-7 C0095		
		<b>私が30代になった</b> <b>イ・ラン</b> 【2刷】 2019年5月発売 / 本体 1300円+税 / ISBN978-4-907053-31-4 C0079		
ご担当	様			